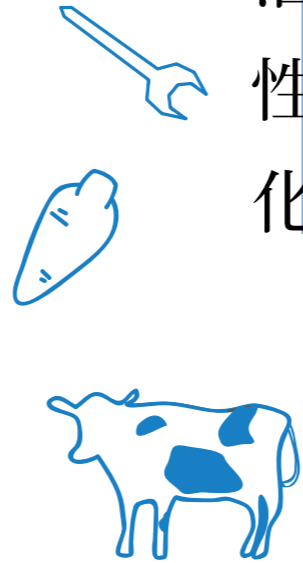


設問	満足度(点)	昨年度(点)	点差	策定時(点)
(8) 地域の特産品、お土産などの開発	42	43	-1	32
(9) 地場資源などの活用による企業の支援	43	43	0	35
(10) 地場性の高い新作物や加工品の研究開発	42	41	+1	35
(11) 通年雇用型の企業の誘致	32	34	-2	28
(12) 若者が働ける職場づくり	27	28	-1	23
(13) 既存企業の育成・振興	37	38	-1	35
(14) 地元農産物の販売環境	43	43	0	35
(15) 地域密着型の安心できる商店の育成	33	34	-1	32
(16) 買い物にしやすい商店街の環境づくり	31	33	-2	29
(17) 町民と連携した地産地消への積極的な取り組みの推進	38	38	0	29
(18) 温泉保養やスポーツを活かした宿泊や滞在型観光の推進	33	32	+1	31
(19) カヌーや釣り、農業体験などの体験型観光の推進	46	47	-1	43
(20) サービスの向上など魅力ある宿泊施設づくり	35	34	+1	31

産業活性化



水と森と人が共に輝き、活力あふれる自立したまち

行政評価結果

「町民アンケート」結果

町では「第5次弟子屈町総合計画」(平成24年度(令和3年度)の進捗状況を評価する行政評価を実施しており、その成果指標とするために、毎年度「町民アンケート」を実施してまいりました。今年6月に実施したアンケートの結果と、アンケート結果などを踏まえて行われた「行政評価」の結果をお知らせします。アンケートにご協力いただき、ご意見をお寄せいただいた皆さま、ありがとうございました。

実施内容

目的/広聴活動の一環および総合計画の達成度を測る指標の現状を調査する
 対象/20歳以上の町民名簿から無作為に抽出した1000人
 期間/5月31日発送、回答期限を6月20日に設定
 回答率/33.3%

評価方法

アンケートのうち、行政評価・まちづくりに関する設問(問8、問12)について、それぞれの項目ごとに大変満足「5」、満足「4」、ふつう「3」、あまり満足でない「2」、満足でない「1」のいずれかに○印をつけてもらい、それを集計・点数化しました。
 大変満足「100点」、満足「75点」、ふつう「50点」、あまり満足でない「25点」、満足でない「0点」として集計しています。また、自由記載欄には自由に意見を書いていただき、161件の意見をいただきました。主な意見を掲載します。

回答結果

※町民アンケートのうち、行政評価・まちづくりに関する設問(問8、問12)の回答のみをお知らせします。

問8 弟子屈町の生活環境やまちづくり、町政についての満足度をお尋ねします。

問12 よりよいまちづくりに向けて、あなたのご意見を自由にお書きください。(自由記載)

環境



町民の声

(自由記載から一部を掲載)
 ○観光客用の有料ゴミ袋の販売・回収を行ったら、ゴミのポイ捨ても減るのではないのでしょうか。

設問	満足度(点)	昨年度(点)	点差	策定時(点)
(1) 摩周湖、屈斜路湖、釧路川などの自然環境保護	62	62	0	51
(2) 自然環境と調和する町並み景観の整備	44	45	-1	37
(3) 緑化や花いっぱい運動などの推進	53	54	-1	48
(4) 自然開発におけるルールづくりの推進	47	47	0	42
(5) 省資源や省エネルギー化の推進	48	46	+2	42
(6) ごみの分別収集の徹底とリサイクルの推進	57	60	-3	54
(7) 新エネルギーなどCO2を削減する環境保全の推進と啓蒙	46	46	0	45

暮らし



町民の声

(自由記載から一部を掲載)
 ○通年雇用型の企業を誘致してほしい。
 ○川湯市街地の活性化をもっと促してほしい。地元でもっと買い物ができるようにしてほしい。
 ○町内で生産している野菜などを安価で購入できる場がほしいです。地産地消を推進する町になってほしい。



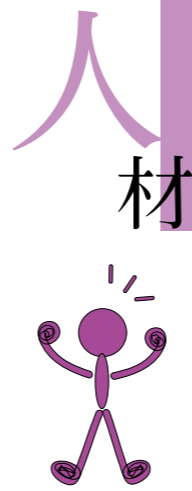
弟子屈町の子どもたちに明るい未来を

設問	満足度(点)	昨年度(点)	点差	策定時(点)
(21) 検(健)診など健康づくり事業の推進	53	55	-2	47
(22) 医療施設の診療科目など医療の充実	37	37	0	28
(23) 医療費助成の充実	47	48	-1	40
(24) 福祉施設の整備や福祉サービスの充実	46	49	-3	42
(25) 高齢者のための健康・生きがいづくり	48	50	-2	44
(26) 自立支援や在宅介護など障がい者(児)福祉制度の充実	46	48	-2	45
(27) 子どもを安心して産み育てるための保健医療の充実	43	46	-3	36
(28) 母子・父子家庭福祉サービスの充実	46	48	-2	45



「てしかがの魅力体験・町民モニターツアー」の実施

設問	満足度(点)	昨年度(点)	点差	策定時(点)
(47) 人材育成の推進	41	42	-1	38
(48) 弟子屈町のことを学ぶ機会の充実	43	44	-1	42
(49) 団体やサークル、リーダーの育成	42	44	-2	42
(50) 町民同士や団体同士の連携や協力	43	44	-1	42
(51) 他地域へ誇る郷土愛を育む学習や町の魅力を高める活動参加機会の充実	44	45	-1	42
(52) 姉妹都市交流や他市町村・国際交流機会などの充実	45	48	-3	48



町民の声
(自由記載から一部を掲載)

○出産できる施設が遠すぎてこの町で安心して産めないことが残念です。子育て応援については手厚く支援してもらえていると感じています。

○川湯地区は整備が進んでいますが、市街地の街並み・景観の整備も進めてほしい。



華の湯ホテル跡地の整備

設問	満足度(点)	昨年度(点)	点差	策定時(点)
(29) 保育所など地域の子育て支援サービス体制の充実	49	50	-1	46
(30) 子育てしやすいまちづくりの推進	45	47	-2	46
(31) 町ぐるみで育児支援ができる行政と町民の共同推進	43	46	-3	46
(32) 下水道の整備	48	50	-2	49
(33) 観光のまちにふさわしい街並み景観の整備	36	35	+1	49
(34) 公園、子どもの遊び場、散策路の整備	38	42	-4	42
(35) 安全な通行と輸送などのための道路整備	47	48	-1	48
(36) 住宅周辺や幹線道路の除雪や排雪	50	52	-2	47
(37) 通勤・通学・買い物・病院への通院などの移動の利便性	41	42	-1	40
(38) 消防救急・防災防犯体制と関連施設や設備などの整備	52	56	-4	51
(39) 学校施設の整備	51	54	-3	51

その他

町民の声(自由記載から一部を掲載)

○町の起源や自然、または古い街並みなどについてもっと勉強する機会があったら良いと思います。

○基幹産業はまだ農業だと思っているので、その仕事に就く人を増やせる活動があったら良いと思う。



設問	満足度(点)	昨年度(点)	点差	策定時(点)
(53) 町民主体のまちづくり活動の推進	45	46	-1	44
(54) 地域コミュニティ会館の整備	44	46	-2	50
(55) バリアフリー化の推進	42	43	-1	43
(56) 広報や町ホームページ、広聴の充実	52	54	-2	50
(57) インターネット、ラジオ、テレビなどの地域情報基盤の整備	47	49	-2	44
(58) 行政サービスの向上と迅速化	46	45	+1	44
(59) 施策の考え方の公表(施策の説明責任)	44	44	0	43
(60) 財政の健全化	45	45	0	40

行政



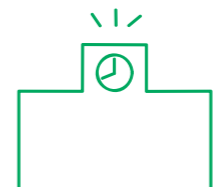
さまざまな方法で町の情報を発信

町民の声
(自由記載から一部を掲載)

○国内でもトップレベルの自然環境があるので、人材のレベルアップができればよりよい町になっていくと思います。

○町民全体でまちづくりの基本構想をしっかり共有した上で、町民が現在持っている具体的な「困りごと」や「ニーズ」をダイレクトかつ迅速に政策に繋げていくオープンな仕組みが必要。

教育



町民の声
(自由記載から一部を掲載)

○ここで育つ子どもたちには、この自然の中でしかできないような遊び、自然体験を小さいうちからたくさんさせてあげてほしい。

○教育の充実のため、文化、芸術などはもちろん、可能であれば大学や研究機関を誘致・設立して、本物に触れる機会を増やしていくことが求めらると思います。

設問	満足度(点)	昨年度(点)	点差	策定時(点)
(40) 教育教材や保護者の負担軽減などの教育環境	51	51	0	46
(41) 幼児教育や機能の整備	49	50	-1	46
(42) 生涯学習機会の充実	47	50	-3	47
(43) 図書館や資料館などの施設や機能の充実	45	46	-1	45
(44) 芸術や文化に触れられる機会の整備	42	43	-1	44
(45) スポーツ環境の充実や施設の整備	41	43	-2	43
(46)アウトドアライフを楽しむための施設や機能の整備	44	44	0	43



子育て世帯に乳製品を無料配布

行政評価結果

2次評価(町長・副町長・教育長による評価)の結果(主なもの)

施策	改善点と今後検討すること
適切な風景形成の推進	摩周湖水質調査について、国への要望の継続
雇用・新産業の創出	川湯の廃ホテル解体後の跡地利用計画の策定
観光の振興	摩周湖・硫黄山駐車場の契約内容や維持管理の改善
障がい者(児)福祉の充実	障害福祉事業所の運営状況の把握と支援の検討
安心して出産。育児できる体制づくり	出産・就業環境をセットとした事業の推進
人材を活かす	人財バンクの利用促進
的確で効率的な行政運営	役場の申請・手続などの電子化の推進

町では平成24年度から、「第5次弟子屈町総合計画」の目標年次である10年後の令和3年度にまちの将来像が達成できるよう、毎年度、行政活動を評価して改善に取り組んでいました。

評価は全部で3階層によって行われ、1次評価が職員の評価、2次評価が町長、副町長、教育長の評価、3次評価が町民評価委員会の評価となっています。

各評価の内容は、1次評価では、前年度に行った事務事業とそれを東ねる施策の評価。2次評価では、施策の方向性に関する評価。3次評価では、評価結果を受けた改善点に関する評価を行いました。2次評価・3次評価の結果をお知らせします。

3次評価(町民評価委員会による評価)の結果(主なもの)

1 屈斜路ウォータースポーツ公園について、令和3年度に屈斜路湖への動力船乗入が規制されてからと、規制される前を比較し、収支や利用人数が少なければ存在意義がないので、名称を変更してでも利用方法を見直すなどの協議が必要と感じる。

- 2 日本版持続可能な観光ガイド欄に基づく町のサステイナビリティ調査結果において、廃棄物の項目が特に低くなっている。産業廃棄物や観光事業者の排出量が公表されていないので、排出量の公開を検討してほしい。
- 3 ワイナリー事業、チーズ事業、ともに町が実施していることは知っているが、事業内容を何も知らない。進捗状況などをもっと発信するべき。また、生産者や加工者との交流、繋がりをもっとほしい。
- 4 訪日外国人の活動支援を徹底し、労働力を確保してほしい。観光のことを勉強してから来るので、もっと支援を手厚くして即戦力を確保してほしい。
- 5 新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響で、1次産業、国産の重要性が改めて認識されたと感じる。将来、生産者の支えになってもらえるよう、地産地消を含めた食農教育の機会を今以上に増やしてほしい。
- 6 地域おこし協力隊について、活動内容を知らない町民が多く居ると感じる。もっと町民に認知してもらえよう、広報紙以外でも情報発信を増やしてほしい。活動実績などもわかりやすくまとめた資料を公表するなど、アピールしてほしい。
- 7 いまだ、コンビニでの住民票交付も対応しておらず、マイナンバーカードを取得するメリットが感じられない。高齢者も活用しやすい。高齢者も活用しやすいよう国への要望や、未取得者へのPRを続けてほしい。



町民評価委員会の様子

防災ワンポイントコーナー

弟子屈小学校の防災教室が実施されました

弟子屈小学校4年生の防災教室が10月26日(水)・27日(木)に実施されました。

26日は役場庁舎見学と消防署予防救急課松原課長補佐による防災講話、模擬災害対策本部実習を行いました。大地震が発生したという想定で、町長役の児童が被害や備蓄食糧の状況報告を受けたり、災害対応策を的確に指示したり、防災を身近に学ぶ良い機会になりました。



模擬災害対策本部実習の様子

27日には防災備蓄倉庫を見学し、食糧、水、段ボールベッドなどの防災用品の貯蔵状況を実際に確認しました。児童の皆さんは、不断・普段の備えの大切さが理解できたようでした。

弟子屈町総合防災訓練を実施しました

町は、令和4年度弟子屈町総合防災訓練を11月2日、主に摩周観光文化センターを会場に実施し、約200人の町民の方たちが参加しました。



防災訓練の様子

「避難所訓練」は、町議会議員と防災会議委員の皆さんが津波による沿岸部被災者役として参加し、役場職員は新型コロナウイルス感染症対策を徹底した受付や誘導の手順を確認し、技能練度を向上することができました。防災関係機関・企業16団体による「防災展示」には、防災グッズやパネルの展示などが行われ参加した町民の方の防災意識の向上を図っていました。



防災訓練に参加した皆さん

問い合わせ先/役場総務課防災情報係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 2 (課直通)

休日窓口・出張申請を実施します

マイナンバーカード申請・交付、マイナポイント申請支援

マイナポイントの対象となるマイナンバーカードの申請期限は12月末です。この機会にぜひご利用ください。

休日窓口

- 役場環境生活課窓口(1階)
- 12月4日(日)、17日(土) 9時~正午
- ※ 休日窓口は、12月をもって終了します。



出張申請

- 自宅や会館、職場など
- 12月1日~2月28日(平日のみ、年末年始を除く) 9時30分~17時
- ※ 2人以上での申し込みが必要です。QRコードまたは、電話でお申し込みください。



出張申請
予約QR

問い合わせ先/役場総務課防災情報係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 2 (課直通)

問い合わせ先/役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)